

信濃川水系流域治水プロジェクト
×
グリーンインフラ

令和4年2月9日

北陸地方整備局 千曲川河川事務所
長野県 河川課

信濃川水系流域治水プロジェクト(千曲川・信濃川)【位置図】

令和4年2月9日時点

～ 「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進 ～

- 凡例
- 県境
 - 流域界
 - 河川
 - 大臣管理区間
 - 既設ダム(直轄)
 - 治水メニュー
 - グリーンインフラメニュー



■グリーンインフラの取り組み

『多様な生物の生息環境の保全・創出及び魅力ある地域の賑わいを創出』

○日本一の幹川流路延長を誇る信濃川は、北アルプス・関東山地の源流部から長野盆地、県境の山地部を通り、中流の河岸段丘、豪雪地帯を抱える扇状地を抜けて広大な越後平野へと、変化に富んだ多様な自然環境を呈している。豊富な水量と共に、攪乱作用を受けた砂礫河原や湧水環境、蛇行部における瀬淵やワンド・湿地環境、下流緩流部の湿地・水際環境など、豊かな河川環境を有する水系である。

○出水による攪乱の頻度や範囲を拡大させ、樹木の再繁茂を抑制するとともに、多様な生物の生息環境の創出を目指し、今後概ね20年間で、レキ河原の再生、湿地・水際環境の保全・創出など、自然環境が有する多様な機能を活かすグリーンインフラの取組を推進する。

○沿川自治体の総合計画、都市計画等の目標に寄与し、地域の更なる賑わいの創出を目指し、今後概ね20年間で、魅力ある水辺空間の創出など、自然環境が有する多様な機能を活かすグリーンインフラの取組を推進する。



- 自然環境の保全・復元などの自然再生
 - ・レキ河原再生、水際環境の創出、瀬淵の復元
- 治水対策における多自然川づくり
 - ・湿地環境の創出
 - ・魚道整備による生息環境の連続性確保
 - ・多様な生物の生息環境への配慮
 - ・河川景観の保全



- 魅力ある水辺空間・賑わいの創出
 - ・千曲川北信5市町かわまちづくり
 - ・千曲川×依田川地区かわまちづくり
 - ・千曲川×戸倉地区かわまちづくり
 - ・大石川かわまちづくり
 - ・水辺の賑わい空間創出



- 自然環境が有する多様な機能活用の取り組み
 - ・小中学校などにおける河川環境学習
 - ・市民と協働による水質調査
 - ・信濃川水系をフィールドとしている学識者との連携
 - ・河川協力団体による美化活動



- 生態系ネットワークの形成
 - ・大型水鳥のねぐらや採餌場となる浅場や湿地環境の保全・創出
- 流域における対策と合わせた自然再生等
 - ・砂防整備と合わせた憩いの場の創出・魚道整備等
 - ・雨水貯留機能と両立した森林復旧・再生
 - ・水田の雨水貯留機能確保・向上と合わせた良好な田園風景、多様な生息・生育環境の形成
 - ・「信州まちなかグリーンインフラ推進計画」に基づいた事業の促進



自然再生事業によるレキ河原の再生

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合があります。

※本対策箇所は主要箇所のみ記載しています。